ジョコウィ政権二期目の下での産業別経済見通し

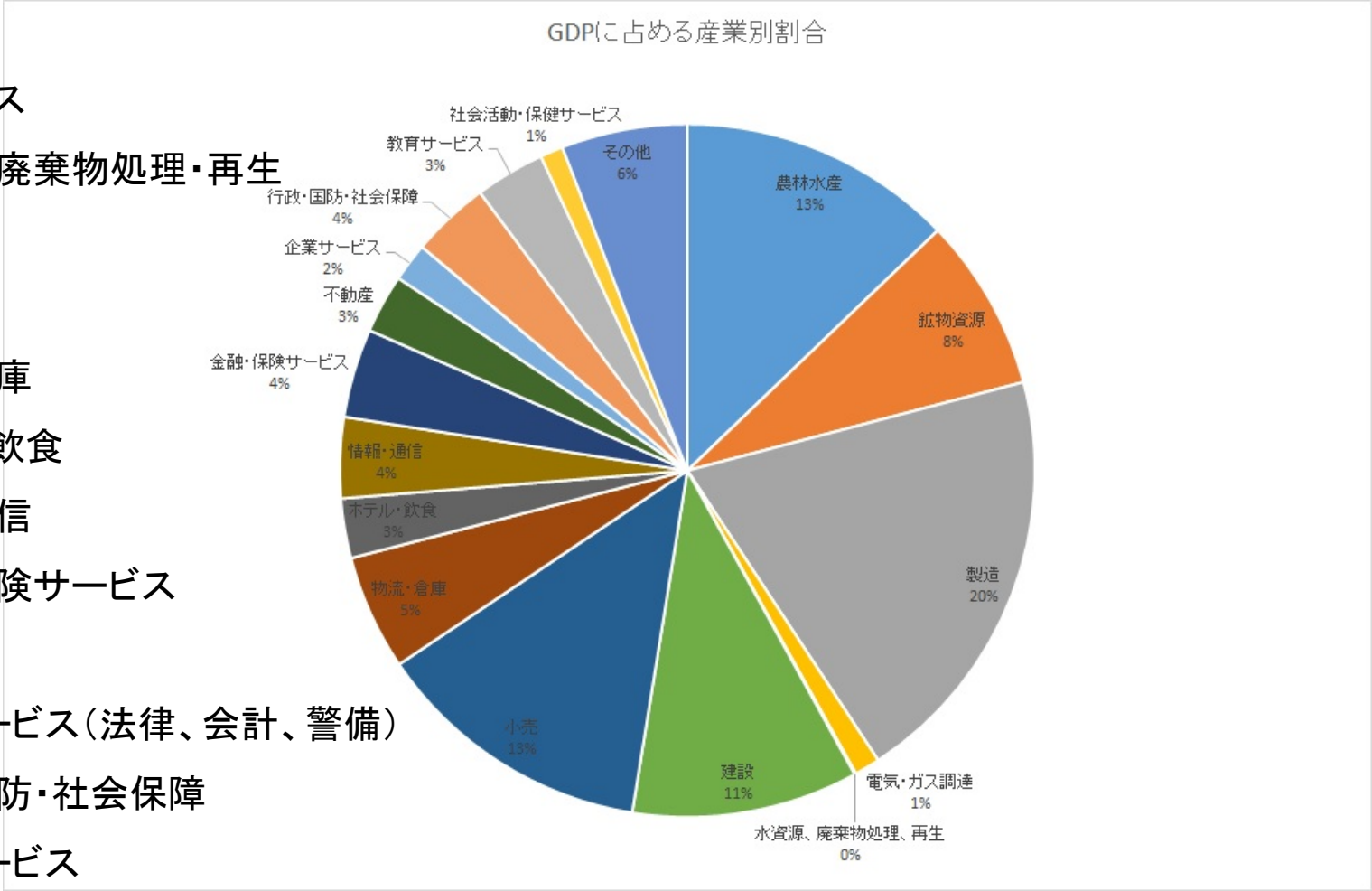
発表!!

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会

会員セミナー

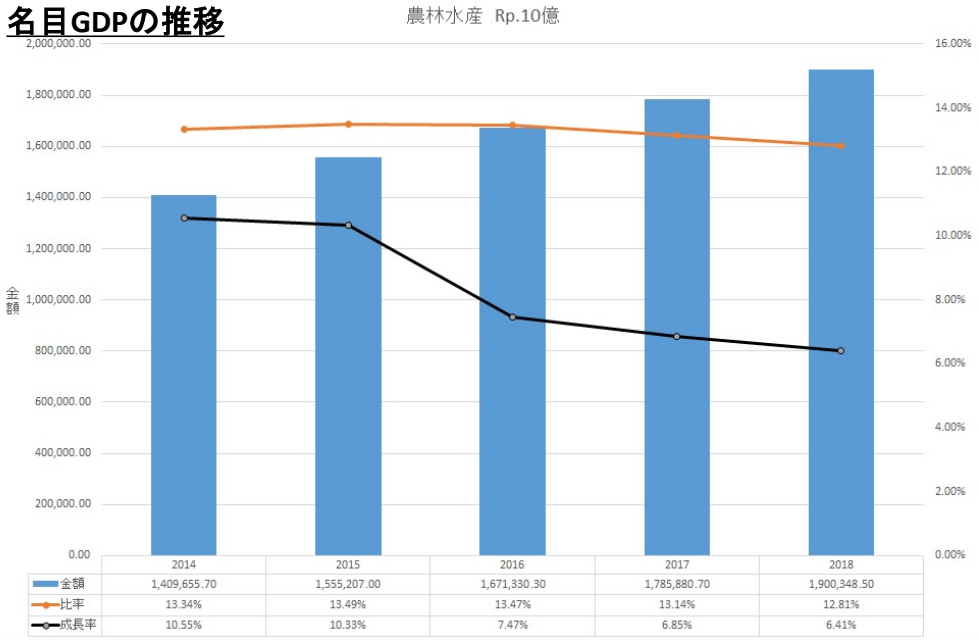
対象産業

1. 農林水産
2. 鉱物資源
3. 製造
4. 電気・ガス
5. 水資源・廃棄物処理・再生
6. 建設
7. 小売
8. 物流・倉庫
9. ホテル・飲食
10. 情報・通信
11. 金融・保険サービス
12. 不動産
13. 企業サービス（法律、会計、警備）
14. 行政・国防・社会保障
15. 教育サービス
16. 社会活動・保健サービス



1.農林水産

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	1,409,655.70	1,555,207.00	1,671,330.30	1,785,880.70	1,900,348.50
比率	13.34%	13.49%	13.47%	13.14%	12.81%
成長率	10.55%	10.33%	7.47%	6.85%	6.41%

トピックス

- スハルト政権時代に組織された農村共同組合(KUD:Koperasi Unit Desa)の再編が始まっている。
- 2018年末、新しいジャカルタ魚市場が完成した。

- インドネシア産日本鰻の日本への出荷が始まった。

強み

広い国土に対して耕地面積はまだ13%である。

機会

米の増産による自給率の達成から、商業的農業への新たな展開が始まっている。

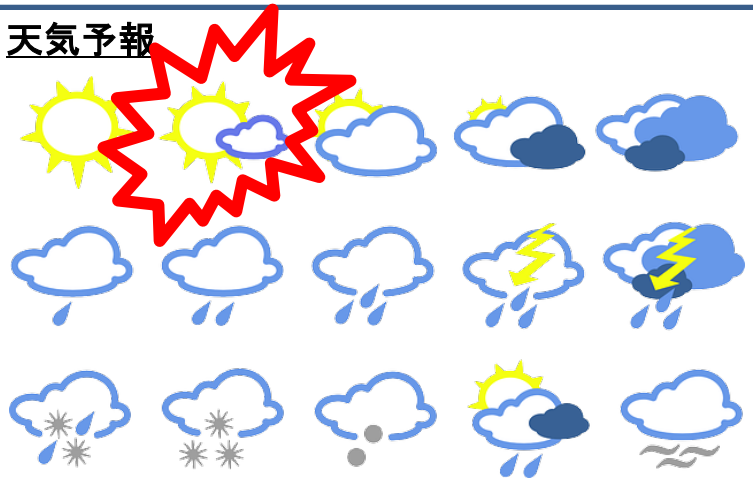
弱み

約15,000の島々からなるためきめの細かい開発計画が未だに実現出来ていない。

脅威

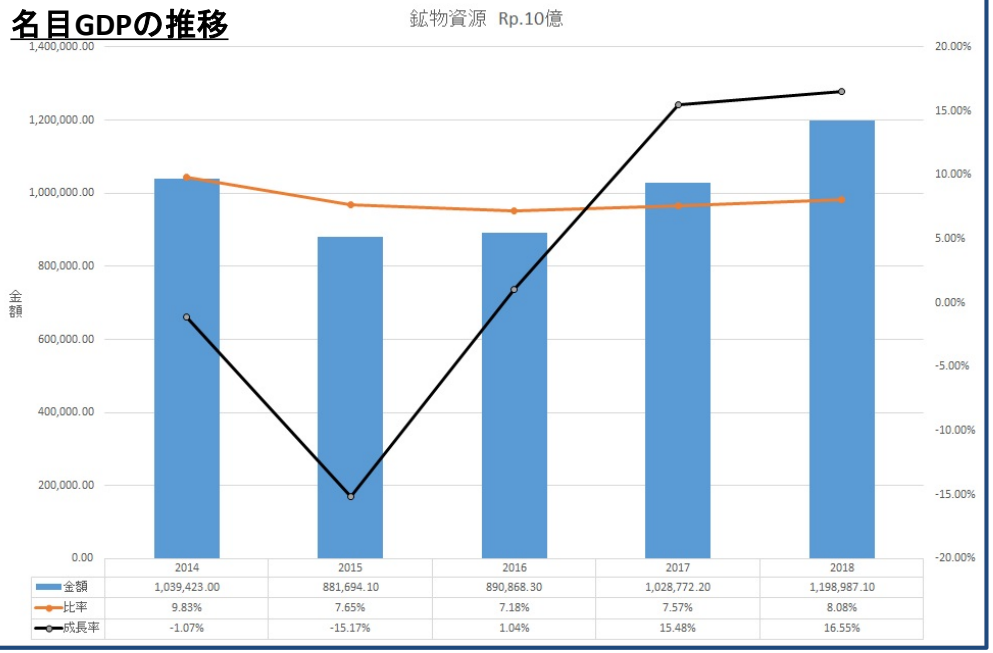
工業化と人口の首都集中に伴う2003年をピークとした第一次産業人口の減少が続いている。

天気予報



2.鉱物資源

名目GDPの推移



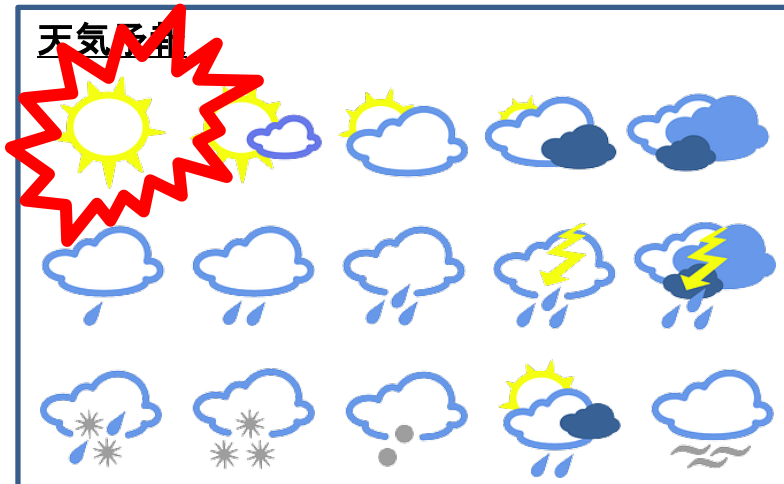
	2014	2015	2016	2017	2018
金額	1,039,423.00	881,694.10	890,868.30	1,028,772.20	1,198,987.10
比率	9.83%	7.65%	7.18%	7.57%	8.08%
成長率	-1.07%	-15.17%	1.04%	15.48%	16.55%

トピックス

- 南スマトラ州で開発が見込まれる大規模ガス田の埋蔵量は570億立方メートルと過去20年間の最大規模で、日本向けのLNG輸出が期待されている。
- パプア州での大規模鉱山をFreeport社からインドネシア政府に移管することが合意された。

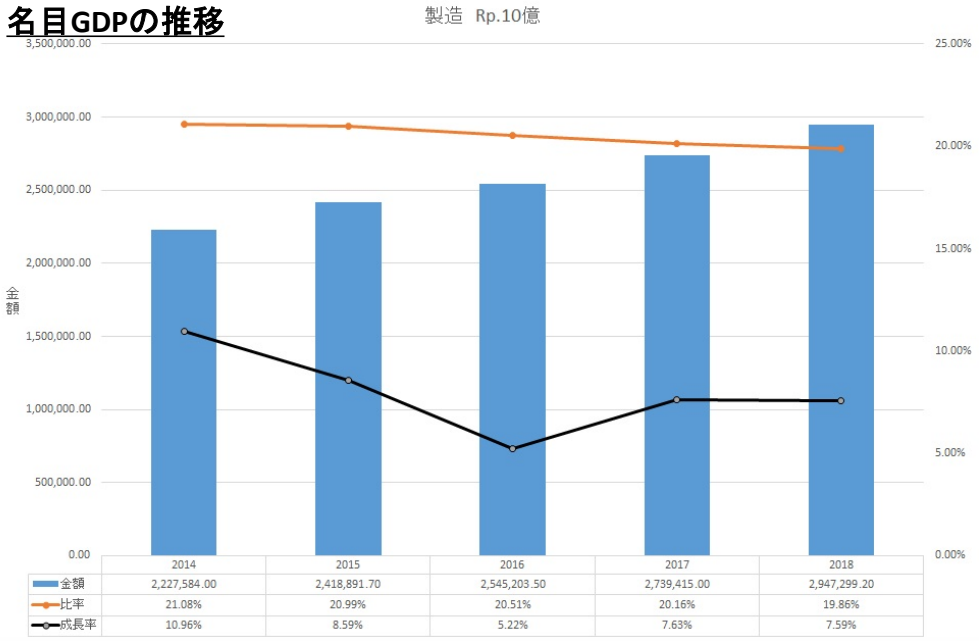
強み 多くの鉱物は露天掘りで採取可能であり、新たなガス田の開発も計画されている。	***機会*** 天然資源から工業材料あるいは石油製品への国内での加工処理が進むと自国生産の価格競争力が高まる。
弱み 最近までの資源開発は欧米のメジャーに資金と技術を依存して来た。	***脅威*** 中国のような輸入国の経済状態に大きな影響を受ける。

天気予報



3.製造

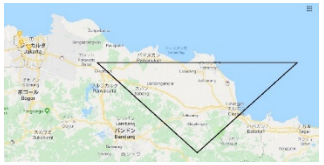
名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	2,227,584.00	2,418,891.70	2,545,203.50	2,739,415.00	2,947,299.20
比率	21.08%	20.99%	20.51%	20.16%	19.86%
成長率	10.96%	8.59%	5.22%	7.63%	7.59%

トピックス

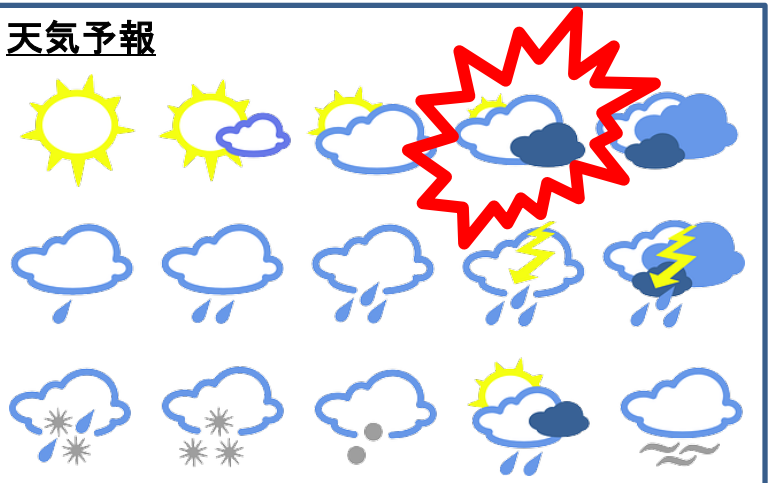
- Making Indonesia 4.0に向けた産業政策の下、2030年までに世界の10大経済国を目指す。
- 西ジャワ州スバン県にインドネシアで最大となる11,000ヘクタールの工業団地を計画している。



- ジョコウィ大統領は2030年までにEVの現調率を80%に引き上げると発表した。
- 自動車販売台数は年初来前年度比二桁マイナスを続けているが、輸出は伸びている。

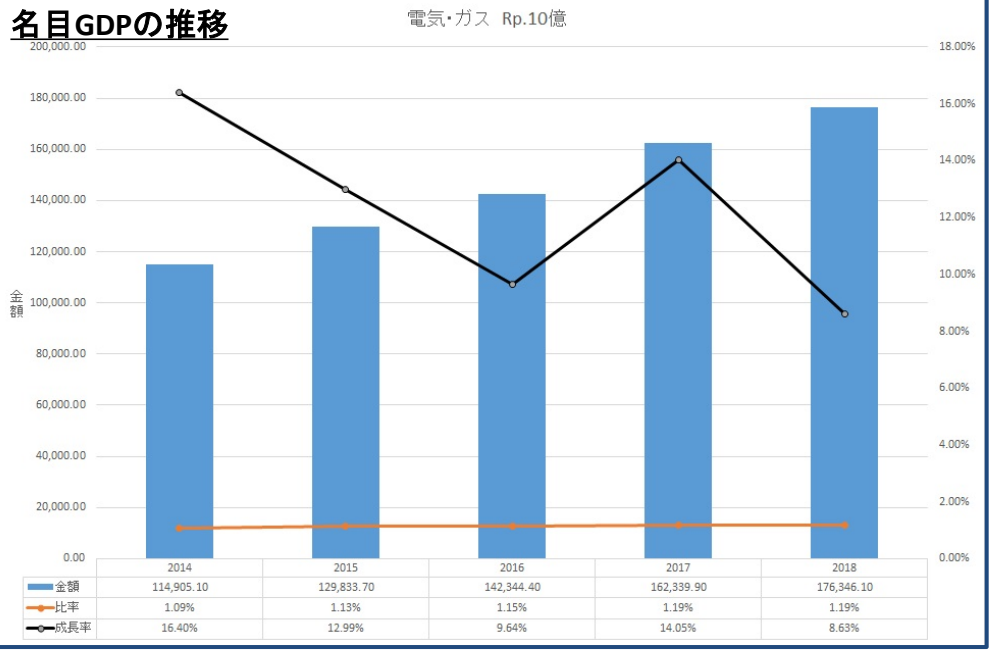
強み 豊富な労働人口は今後も20年くらいは維持される。	***機会*** 豊富な天然資源を自国内で工業材料に加工することで、コスト競争力を上げることが出来る。
弱み 工業材料の国内生産や裾野産業からなるサプライチェーンの上流が脆弱である。	***脅威*** 生産性向上を伴わない労働賃金の引き上げがコスト競争力を押し下げる。

天気予報



4.電気･ガス

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	114,905.10	129,833.70	142,344.40	162,339.90	176,346.10
比率	1.09%	1.13%	1.15%	1.19%	1.19%
成長率	16.40%	12.99%	9.64%	14.05%	8.63%

トピックス

- 8月2日にジャワ島西部で大停電が発生した。
- 2000年以降、インドネシアは石油輸出国から輸入国に転じた。
- バイオマス発電の燃料となるヤシ殻の供給源として注目を浴びている。

- 丸紅と双日、国営石油･ガスプルタミナの企業連合は2018年末にジャワ州カラワン県チラマヤで国内最大級のガス火力発電所の建設を始めた。

強み

石化燃料は今後も継続的に国内で調達出来る。

機会

太陽光発電、バイオマス発電、地熱発電などの自然エネルギーを利用しやすい環境にある。

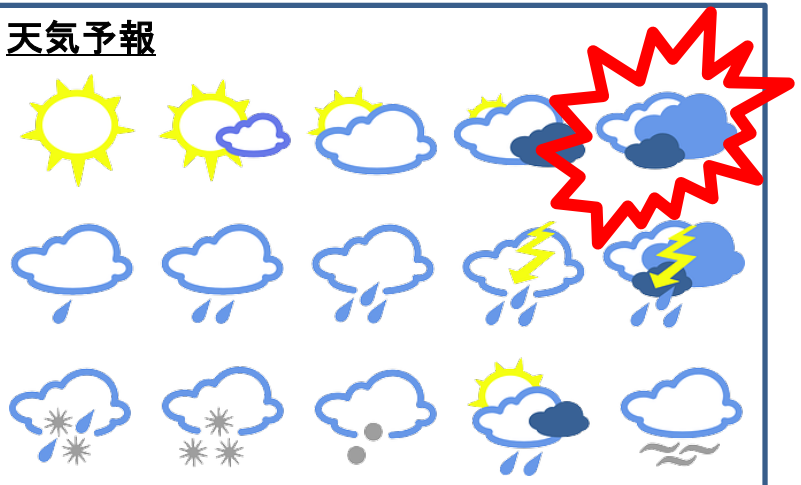
弱み

国全体での電力供給量は経済成長に伴う電力消費量の増加に追い付いて行けない。

脅威

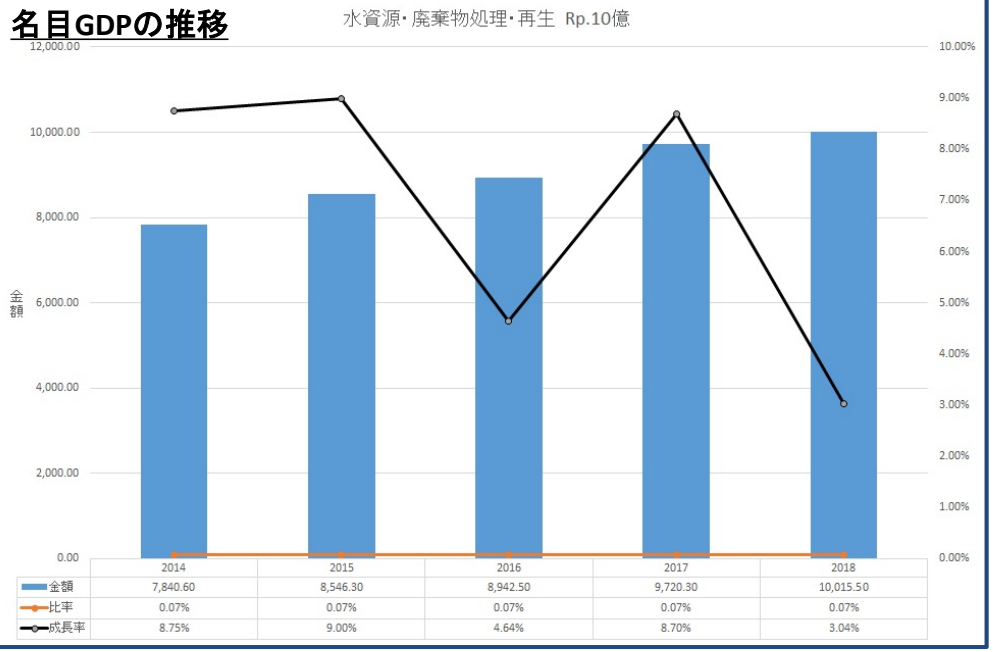
電気料金の政府補助金は国家予算の10%から2%程度に減らされていることに国民が不満を高めている。

天気予報



5.水資源･廃棄物処理･再生

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	7,840.60	8,546.30	8,942.50	9,720.30	10,015.50
比率	0.07%	0.07%	0.07%	0.07%	0.07%
成長率	8.75%	9.00%	4.64%	8.70%	3.04%

トピックス

- 大統領の命令により、地方自治体がゴミ処理問題に取り組み始めているが、大部分は投棄レベルにある。

強み

水の資源量は世界第7位で27位の日本の約5倍の規模を持つ。

機会

環境対策としての排水処理や汚染水対策事業に海外からの投資が急増している。

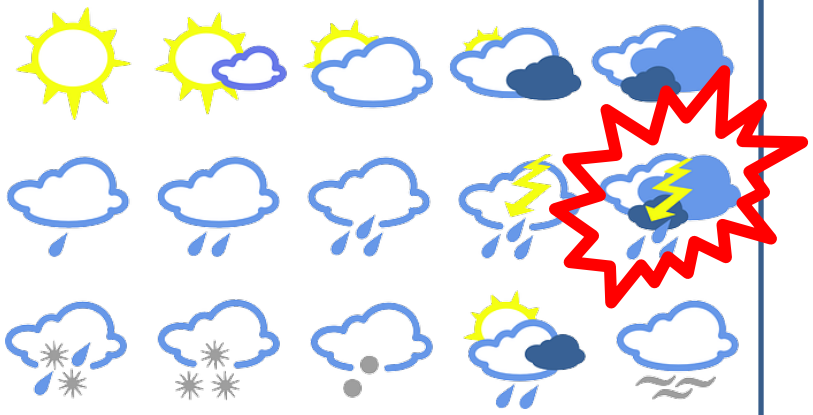
弱み

ほとんどの水源は汚染されており飲料水に適さない。

脅威

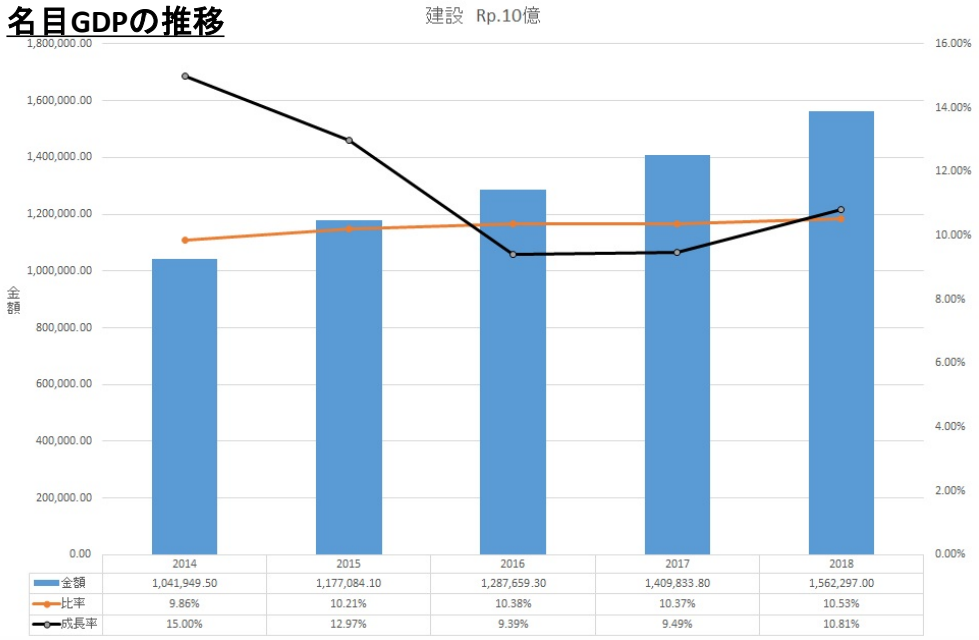
首都ジャカルタで排出される生活ゴミは毎日7,000トンを超え、その処理能力は2022年にパンクする。

天気予報



6.建設

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	1,041,949.50	1,177,084.10	1,287,659.30	1,409,833.80	1,562,297.00
比率	9.86%	10.21%	10.38%	10.37%	10.53%
成長率	15.00%	12.97%	9.39%	9.49%	10.81%

トピックス

- ジョコウィ大統領は2021年から独立100年目の2045年にかけて首都をジャカルタから東カリマンタン州バリクパパンの近くに移転すると発表した。予算は約4兆円。

強み

投機目的の住宅バブルはしぼんだが、増加し続ける中間層による住宅需要は今後も増え続けると期待される。

機会

ジャワ島縦断高速道路の完成に合わせて、高速道路沿いの大規模な工業団地造成が見込まれる。

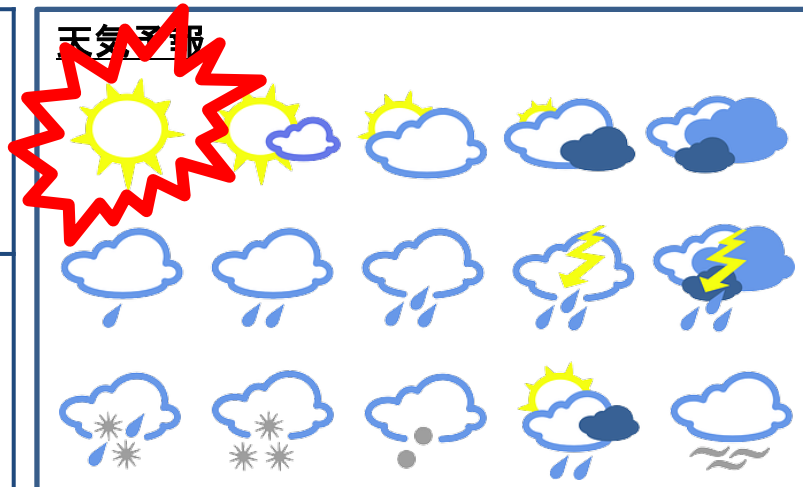
弱み

低価格住宅に対する政府の補助金はあるが、高金利でのローン契約は購入者の負担が大きい。

脅威

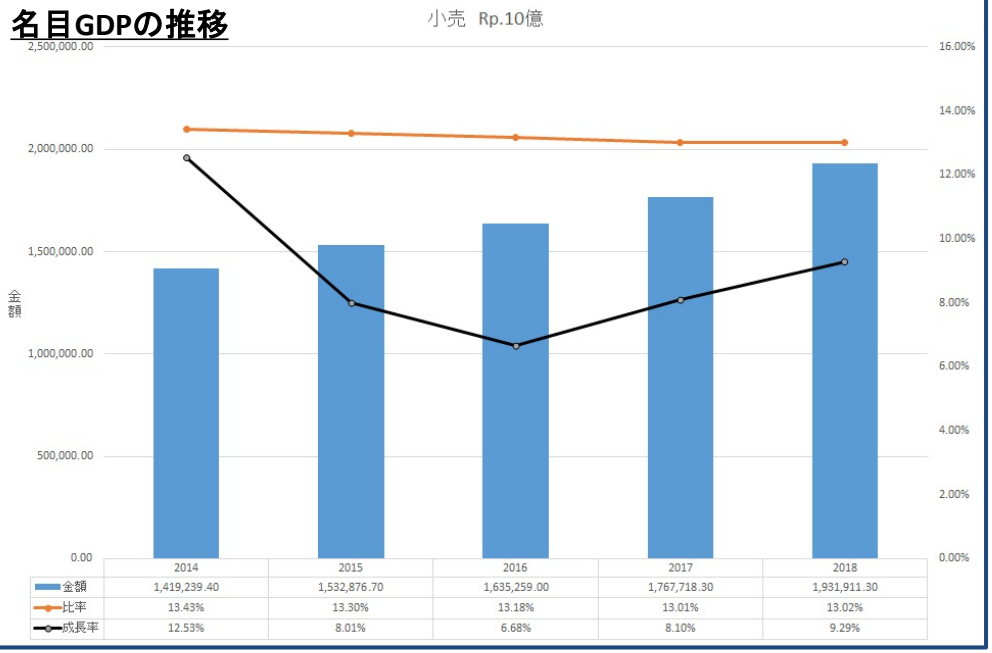
首都移転費用などに中国からの融資を当てにしているが、返済困難な場合には資産を担保に取られる先例もある。

天気予報



7.小売

名目GDPの推移



トピックス

- EC最大手のトコペディアは2019年5月に過去最高の単月売上18.5兆ルピアを達成した。
- インドネシアでは既存の伝統的な小売店舗を保護するために、コンビニは飲食店扱いになっている。
- 主なコンビニ店舗数（2019年6月時点）

1位	Indomaret	14,000
2位	Arfamart	11,000
3位	K	500
4位	FamilyMart	94
5位	LAWSON Indonesia	37

強み

増え続ける中間層の購買意欲がGDPの60%以上を占める民間消費を支えている。

機会

ECビジネスが急速に伸びており、2018年の約9,326億円から2022年には20,000億円に成長すると期待されている。

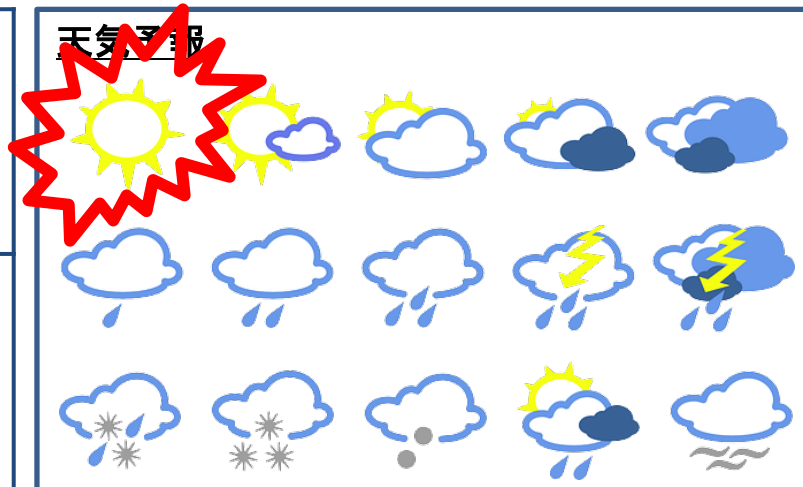
弱み

市中の小売業は零細企業が多いため、大規模店舗以外の小売分野に外資は参入出来ない。

脅威

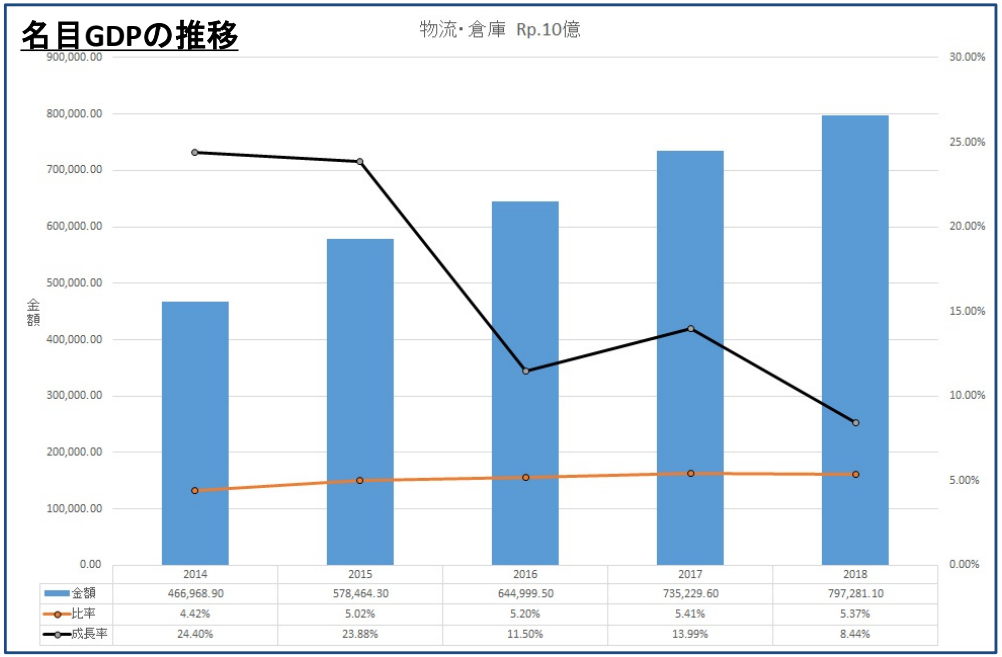
スマホの普及により市場は急拡大を続けているが、決済面の安全性と物流面の整備が懸念されている。

天気予報



8.物流・倉庫

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	466,968.90	578,464.30	644,999.50	735,229.60	797,281.10
比率	4.42%	5.02%	5.20%	5.41%	5.37%
成長率	24.40%	23.88%	11.50%	13.99%	8.44%

トピックス

- ジャカルタ東方120Kmのパティンバン新コンテナー港は2021年に完成予定。
- ジャワ島縦断高速道路約950KMが2018年末に完成した。
- 西ジャワ空港が2019年6月に開港した。
- ジャワ高速鉄道は狭軌の採用で2019年から着工した。目標は現在の12時間を5時間に短縮。

強み

各島の陸地は比較的平地が多く、高速道路や鉄道の新設は日本に比べて進めやすい。

機会

中間層の急増により冷凍・冷蔵食品の物流、いわゆるコールドチェーンの需要が大きい。

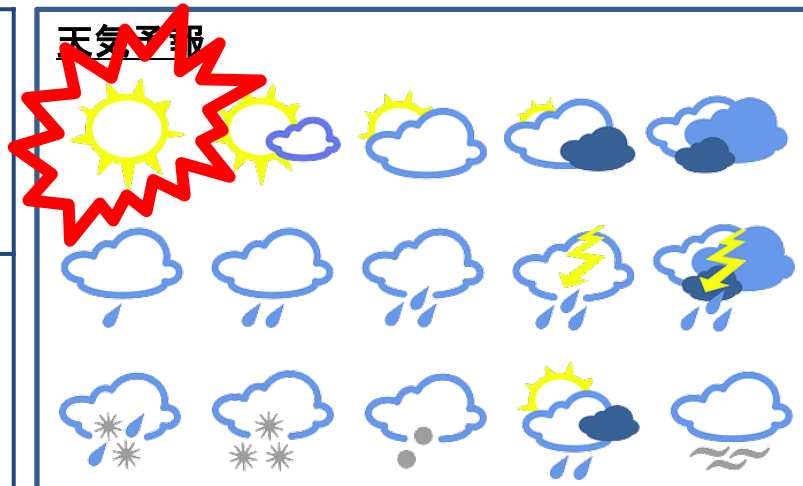
弱み

自国の資金だけで物流網を強化することが難しく、外国からの資金援助が必須である。

脅威

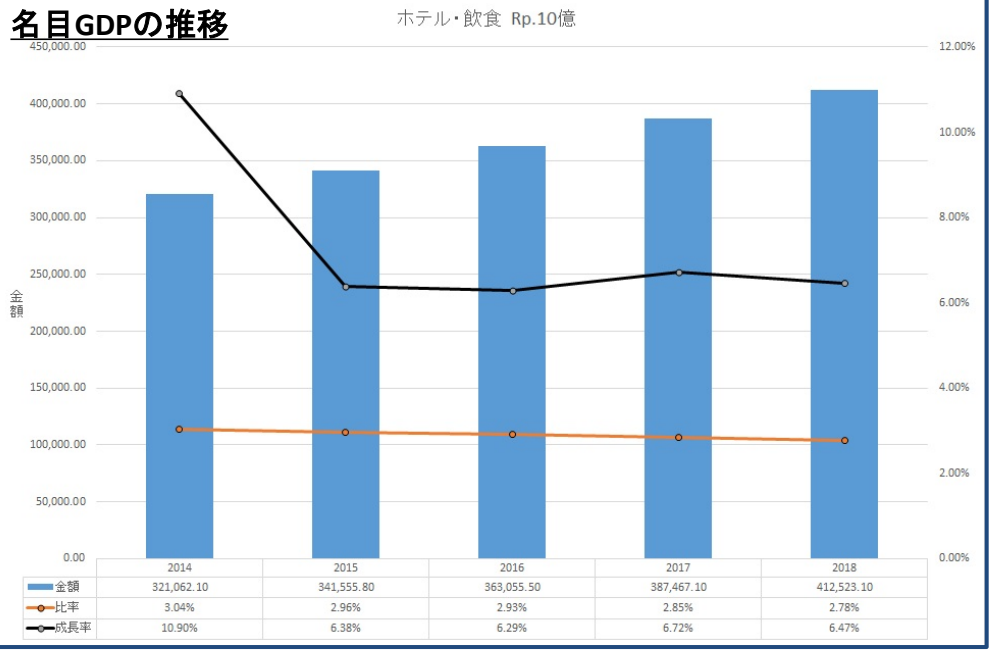
交通渋滞によるラストワンマイルでの遅配。

天気予報



9.ホテル・飲食

名目GDPの推移



トピックス

- 2005年/2018年国別来訪者数

順位	国名	2005年	2018年	増加率
1	マレーシア	564,321	2,503,344	443%
2	中国	128,681	2,139,161	1,662%
3	シンガポール	1,066,466	1,768,744	165%
4	東チモール	----	1,762,422	----
5	オーストラリア	356,287	1,301,478	365%
6	インド	58,359	595,636	1,020%
7	日本	511,007	530,573	104%

- 丸亀製麺は2020年までに100店舗を目指すと発表した（2018年末45店舗）。

強み

未開発の観光資源は多く残されており、今後も成長が期待される。

機会

2032年のオリンピック開催国として立候補している。

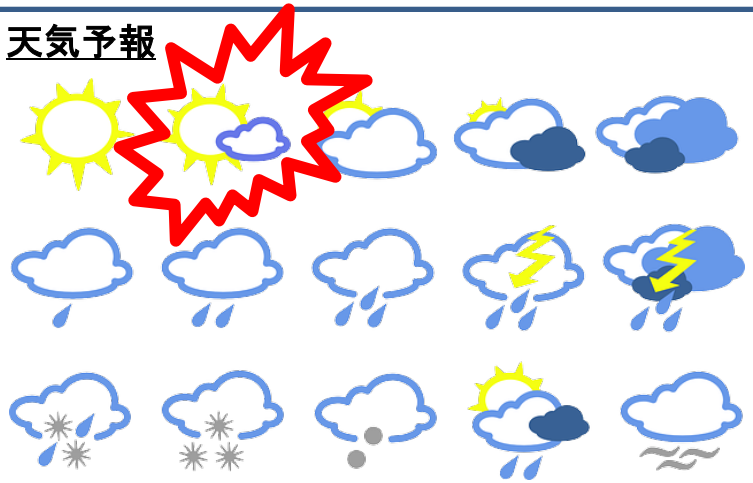
弱み

外国人旅行者が安心して利用出来る公共交通機関がまだまだ不十分である。

脅威

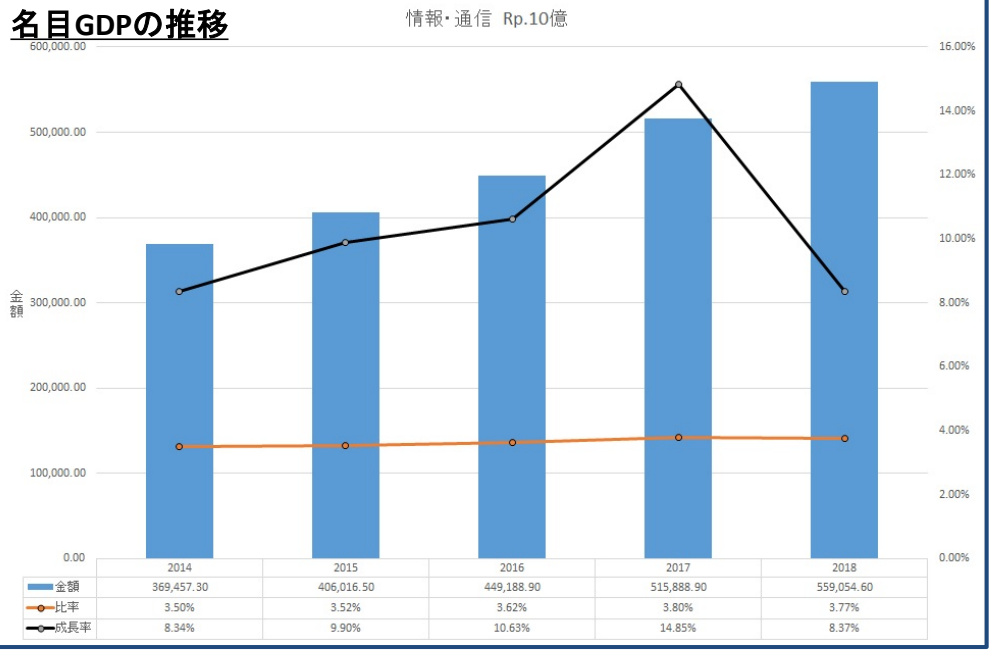
インドネシア国内で流通する製品のハラル義務化が検討されている。

天気予報



10.情報・通信

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	369,457.30	406,016.50	449,188.90	515,888.90	559,054.60
比率	3.50%	3.52%	3.62%	3.80%	3.77%
成長率	8.34%	9.90%	10.63%	14.85%	8.37%

トピックス

- インドネシアの経済金融開発研究所(INDEF)の見通しによるとインドネシアのデジタル経済は2024年に1,447兆ルピア（約10兆8,000億円）規模に達し、GDPの6.4%を占める。
- インドネシアのスタートアップ企業は2,000社を超え、米国、インド、英国、カナダに次いで世界で5番目になった。
- スマホシェアはSamsung, Xiaomi, OPPOの順。

強み

携帯電話普及率は世界79位であるが120%であるため、国民の殆どが所有している。

機会

ジョコウィ大統領はIT信奉者であり、それを活用したビジネスやインフラ整備に力を入れている。

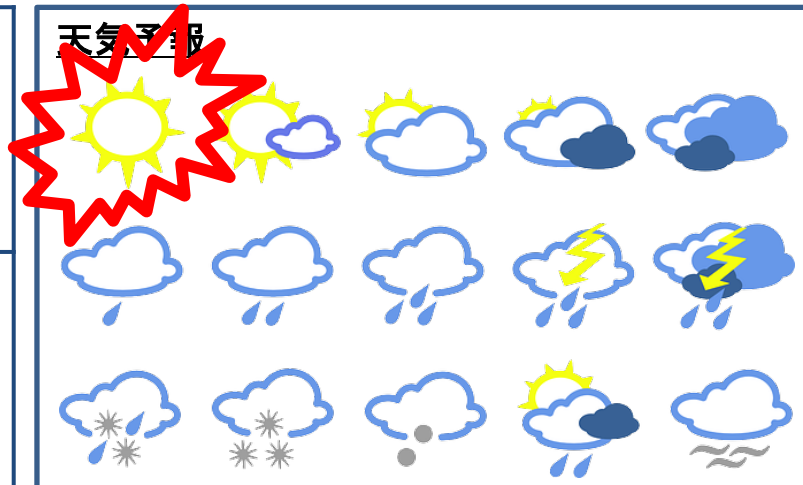
弱み

インターネット普及率は世界149位で32%とまだ低く、接続品質も低い。

脅威

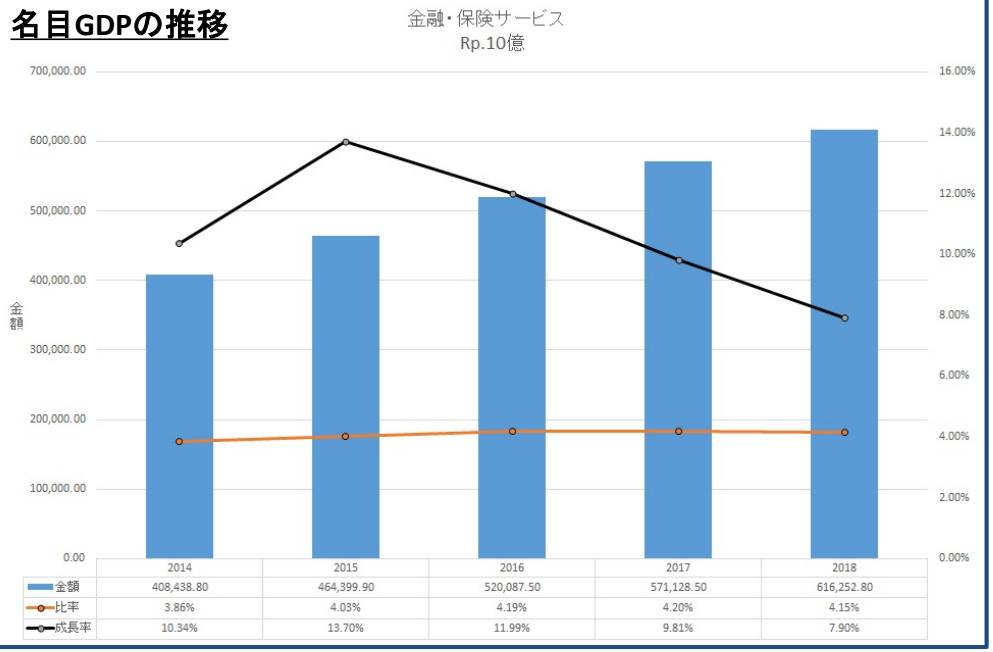
国是に反する言論は電子情報及び取引に関する法律を適用されて犯罪になる可能性がある。

天気予報



11.金融・保険サービス

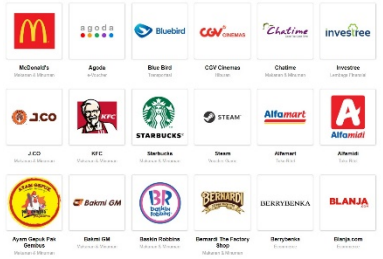
名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	408,438.80	464,399.90	520,087.50	571,128.50	616,252.80
比率	3.86%	4.03%	4.19%	4.20%	4.15%
成長率	10.34%	13.70%	11.99%	9.81%	7.90%

トピックス

- 2017年時点での保険料の世界シェアは0.73%で24位であるが、増加率は26.7%で中国を抜いて世界一になった。
- 2019年7月に中国系の生命保険会社PT China Life Insurance Indonesiaが人民元建の生命保険を売り出した。
- 2019年3月に国営銀行4行と通信大手テルコムなどの国営企業が提携し、LinkAjaと呼ばれる電子決済サービスを開始した。



強み

国富としての天然資源がお大きな担保力を持つ。

機会

世界第4位の人口は大きな保険市場として期待される。

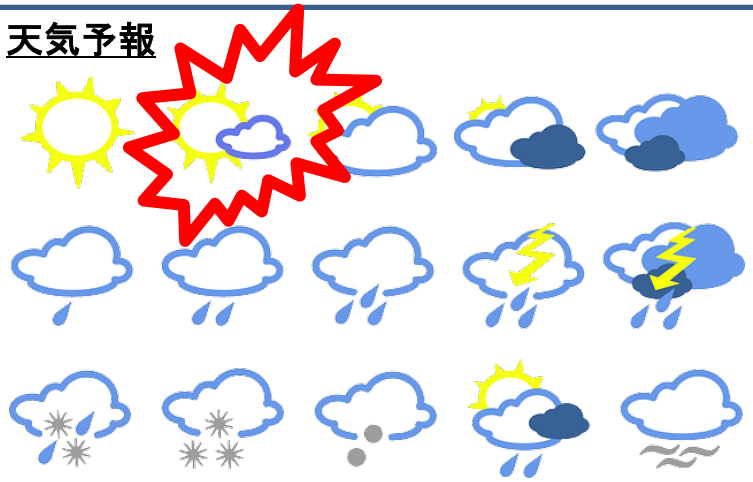
弱み

銀行国際取引債権残高は世界44位で、日本の1/200以下である。

脅威

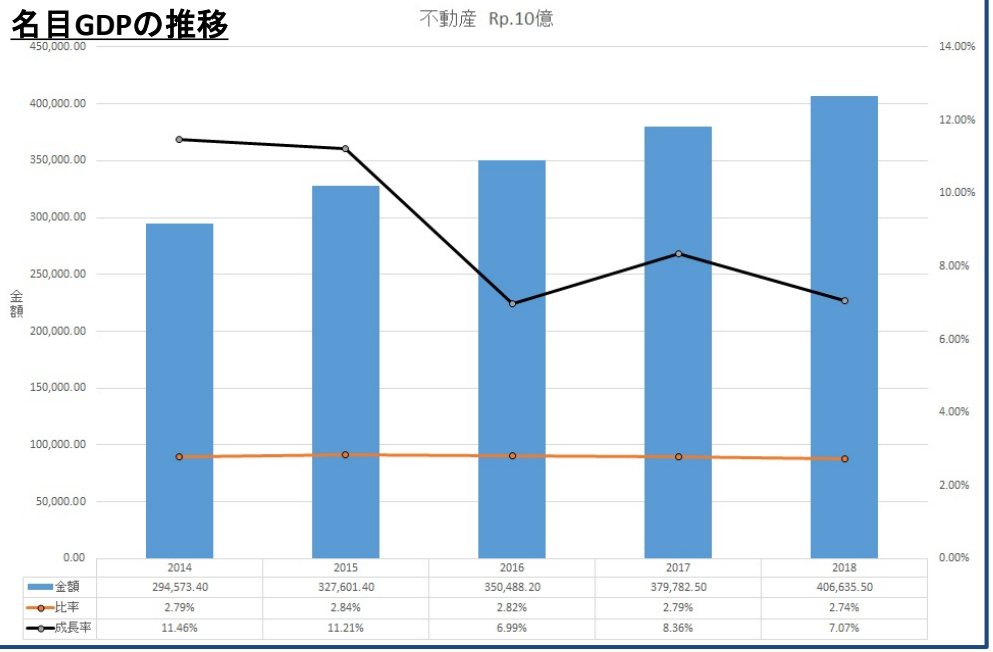
銀行国際取引債務残高は債券残高の約3倍に達している。

天気予報



12.不動産

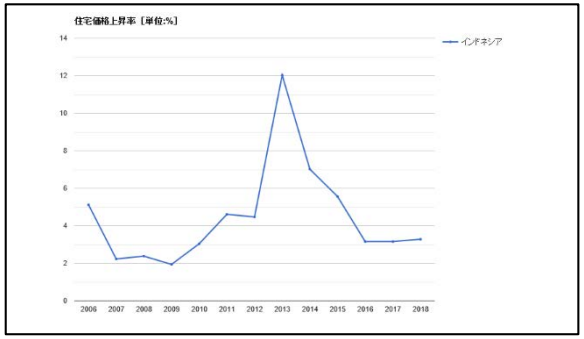
名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	294,573.40	327,601.40	350,488.20	379,782.50	406,635.50
比率	2.79%	2.84%	2.82%	2.79%	2.74%
成長率	11.46%	11.21%	6.99%	8.36%	7.07%

トピックス

- 住宅価格は2013年をピークに投機目的から実需にシフトして来たことで落ち着いている。



- 東南アジア首都のオフィス賃料は前年同期比で二桁上昇しているが、ジャカルタは16%下落している。

強み

投機目的の住宅バブルはしぼんだが、増加し続ける中間層による住宅需要は今後も増え続けると期待される。

機会

ジャワ島縦断高速道路の完成に合わせて、高速道路沿いの大規模な工業団地造成が見込まれる。

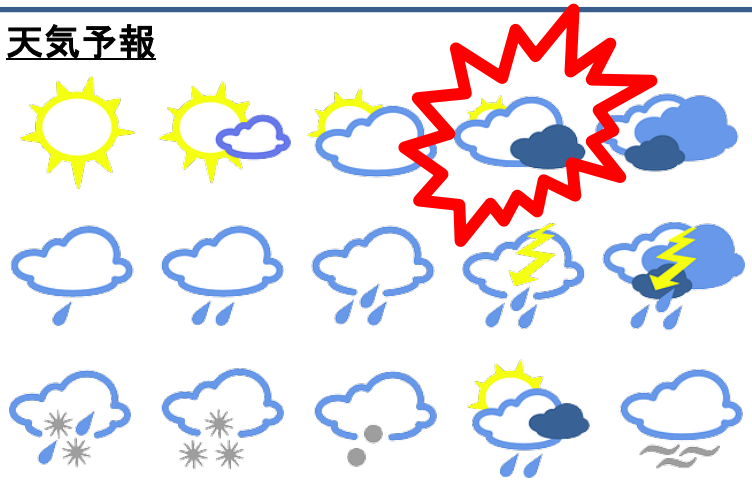
弱み

低価格住宅に対する政府の補助金はあるが、高金利でのローン契約は購入者の負担が大きい。

脅威

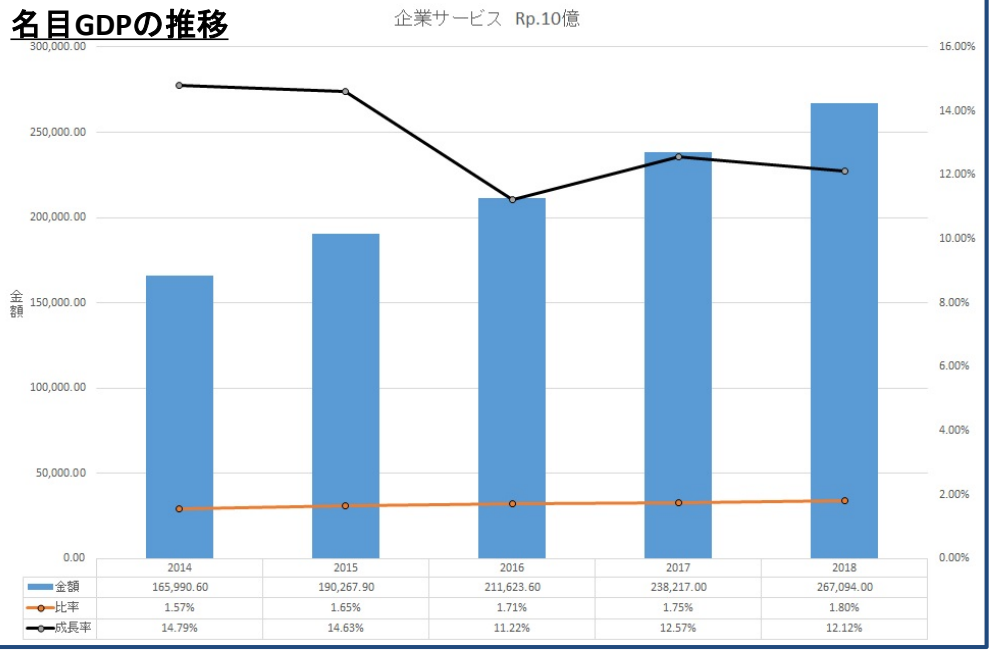
首都移転費用などに中国からの融資を当てにしているが、返済困難な場合には資産を担保に取られる先例もある。

天気予報



13.企業サービス

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	165,990.60	190,267.90	211,623.60	238,217.00	267,094.00
比率	1.57%	1.65%	1.71%	1.75%	1.80%
成長率	14.79%	14.63%	11.22%	12.57%	12.12%

トピックス

- 2018年7月以降の投資手続きがOnline Single Submission (OSS)で行われるようになった。
- 2019年5月から製造事業許可がOSSとSIINas（工業省システム/国家工業情報システム）を通じて取得申請するようになった。

- ワールドワイド・アイピー・コンサルティングジャパンが化粧品をインドネシアに輸入する際の食品医薬品監督庁BPOMへの申請代行業務を開始した。

強み

インドネシア語の他に英語でのサービスが一般的に提供されている。

機会

インドネシアの法律は新規、変更、追加が多いので、特に外資系企業からのサポート要請は多い。

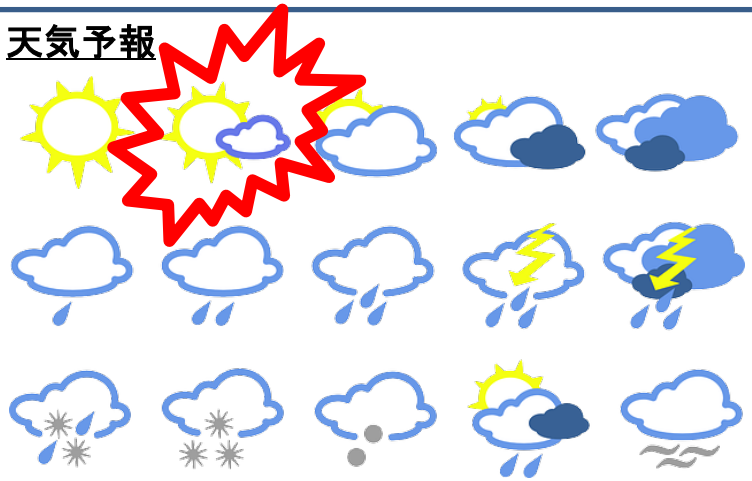
弱み

外資はこの分野には進出出来ないため、ローカル企業との業務提携の形を取っている。

脅威

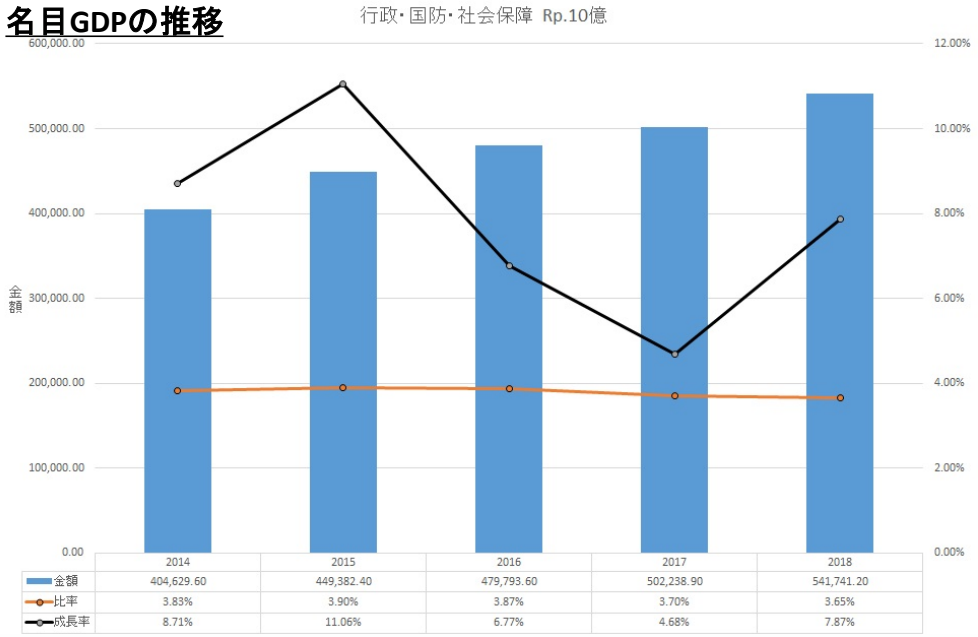
IT化が進むと大量の紙を前提にしていたサービスが淘汰される可能性が高い。

天気予報



14.行政・国防・社会保障

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	404,629.60	449,382.40	479,793.60	502,238.90	541,741.20
比率	3.83%	3.90%	3.87%	3.70%	3.65%
成長率	8.71%	11.06%	6.77%	4.68%	7.87%

トピックス

- ジョコウィ大統領は2021年から独立100年目の2045年にかけて首都をジャカルタから東カリマンタン州バリクパパンの近くに移転すると発表した。
- 2019年8月19日、パプア各地において中央政府による差別に対する大規模デモが発生した。
- 汚職撲滅委員会の権限を弱体化させる法案が検討されている。
- 2019年10月から第二次ジョコウィ政権が始まる。

強み

全国民は独立国家であることに大きな誇りを抱いており、『独立』の名の下に一つになれる。

機会

経済力の高まりで、日本、インドに次いで、アジアの民主主義大国として国際社会で影響力を持てる。

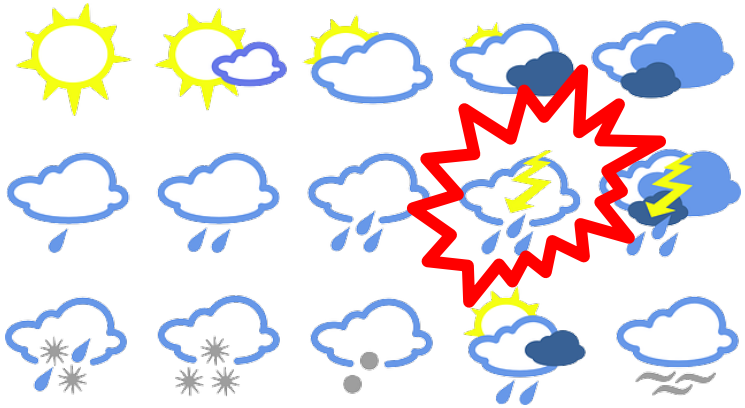
弱み

国是として『多様性の中の統一』を掲げるように、民族、言語、宗教が多様である。

脅威

世界最大のイスラム教徒を抱えており、政教分離の原則を崩壊させる動きが強まりつつある。

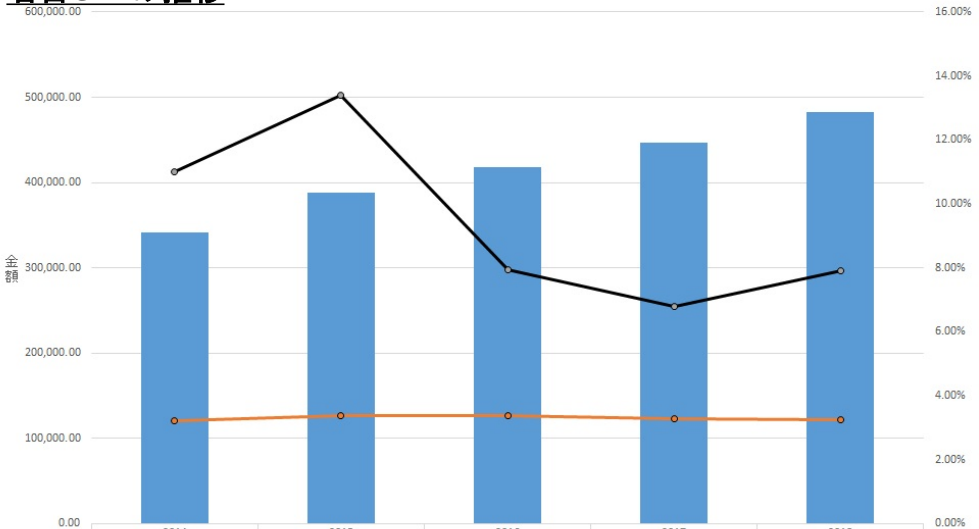
天気予報



15.教育サービス

名目GDPの推移

教育サービス　Rp.10億



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	341,818.40	387,611.40	418,346.80	446,785.30	482,134.10
比率	3.23%	3.36%	3.37%	3.29%	3.25%
成長率	11.02%	13.40%	7.93%	6.80%	7.91%

トピックス

- インドネシア通信情報省は、インダストリー4.0に向けて同国経済のデジタル化を推進するため、人材育成プログラムとして「Digital Talent Scholarship」（DTSプログラム）を2019年から始めた。

- インドネシア政府は職業訓練や研究開発（R&D）への投資に対し、投資額の200%から300%という大幅な減税措置を取ると発表した。

強み

2018年は総人口の約40%が高等学校以上に進学し、そのうち10%は大学まで進学している。

機会

経済成長に合わせて、外資系企業も幹部人材をインドネシア人に置き換える傾向がある。

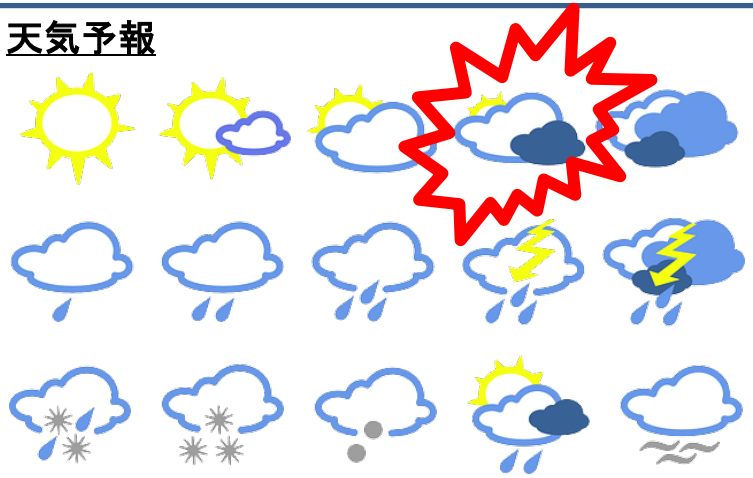
弱み

失業率が5%を超えており、高等教育を受けても就職の機会を得られない若者が多い。

脅威

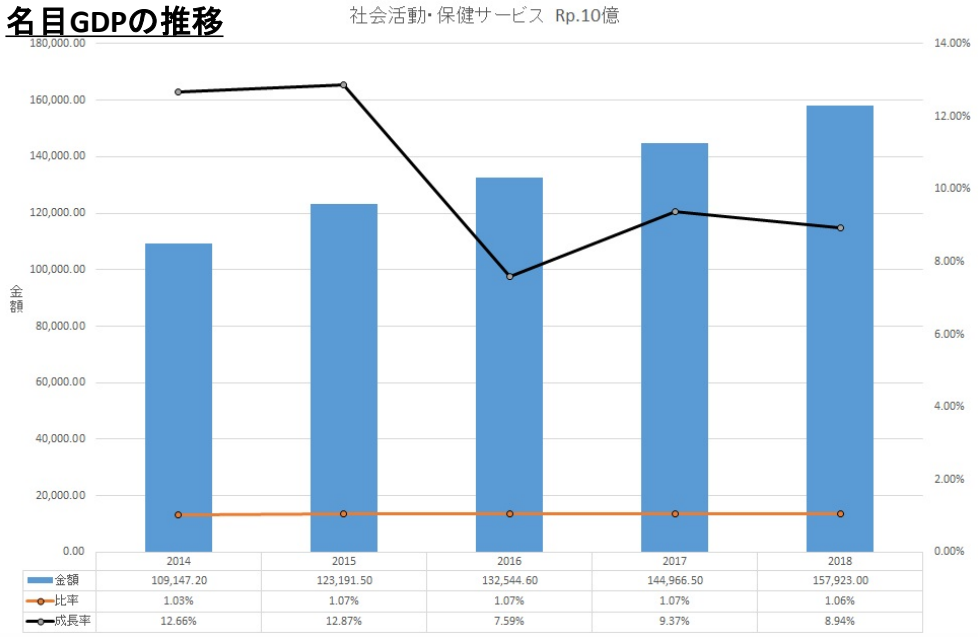
毎年新たに職を求めて世の中に出て来る500万人の若者をどのようにして受け入れるのか。

天気予報



16.社会活動・保健サービス

名目GDPの推移



	2014	2015	2016	2017	2018
金額	109,147.20	123,191.50	132,544.60	144,966.50	157,923.00
比率	1.03%	1.07%	1.07%	1.07%	1.06%
成長率	12.66%	12.87%	7.59%	9.37%	8.94%

トピックス

- 通信情報省や財務省など複数の省庁が連携し、公共サービスのIT化、貧困削減、教育・福祉サービスの充実を目標に「100 Smart City」計画を推進中。

強み

ジョコウィ大統領のIT化に対する強力なリーダーシップは大きな推進力になる。

機会

市場の潜在力に期待してSoft Bankなどが投資対象としている。

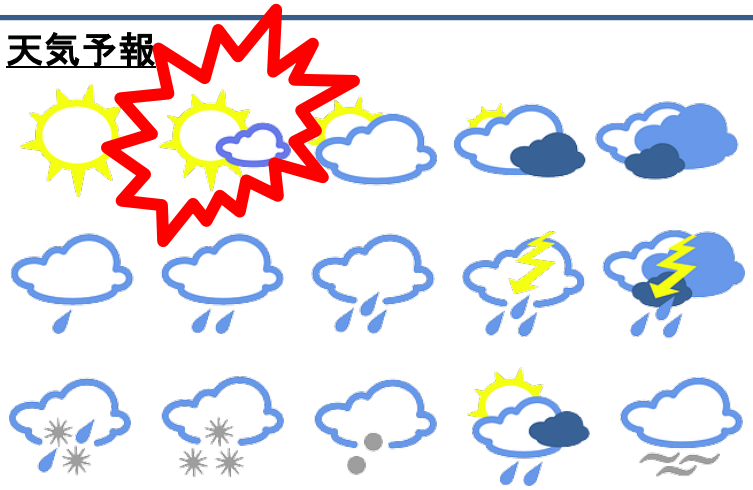
弱み

中央政府と地方政府の限られた予算の中で実現させなくてはならない。

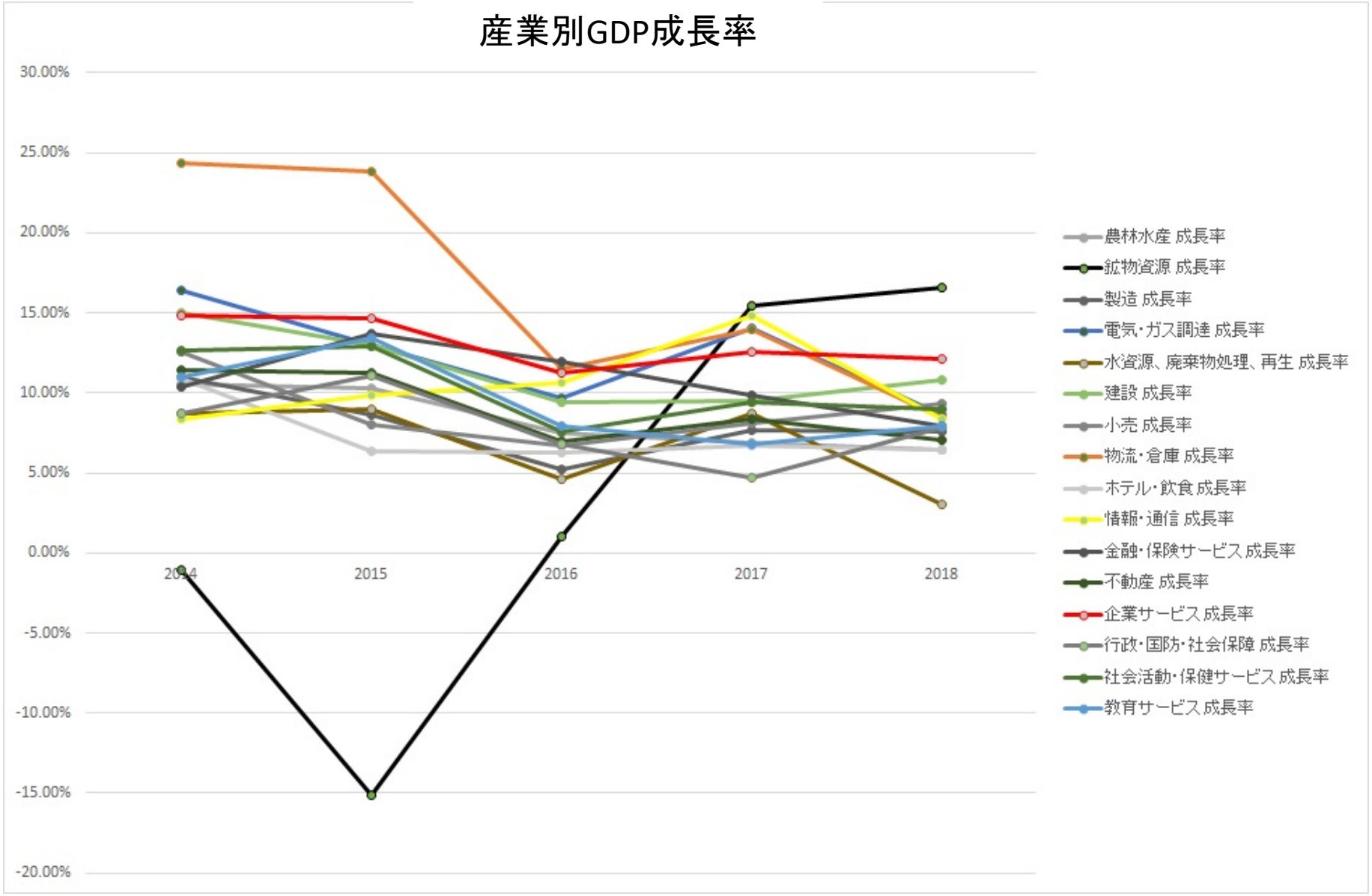
脅威

利益を享受出来る層と出来ない層の間の格差が広がる。

天気予報



まとめ①


産業別GDP成長率
30.00%
25.00%
20.00%
15.00%
10.00%
5.00%
0.00%
-5.00%
-10.00%
-15.00%
-20.00%
2014
2015
2016
2017
2018
農林水産 成長率
鉱物資源 成長率
製造 成長率
電気・ガス調達 成長率
水資源、廃棄物処理、再生 成長率
建設 成長率
小売 成長率
物流・倉庫 成長率
ホテル・飲食 成長率
情報・通信 成長率
金融・保険サービス 成長率
不動産 成長率
企業サービス 成長率
行政・国防・社会保障 成長率
社会活動・保健サービス 成長率
教育サービス 成長率

まとめ②

- 2015年以降は経済成長に若干の陰りが窺えるが、今後も実質成長率は5%前後を維持すると期待される。
- その鍵となるのは外国からの投資と中間層による活発な消費活動であると思われる。
- インドネシアにおける日本企業の最大のライバルが中国企業になることは避けられない。

質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

インドネシアに関する更に詳しい情報は、はまぞうブログ
https://ono.hamazo.tv/

または小野耕司のホームページをご参照下さい。
https://www.inh.co.jp/~kojiono/

Ending:NKRI『一つの国家・インドネシア共和国』テーマソング
椰子の島のセレナーデ
https://www.youtube.com/watch?v=K2shaHWTfcA